

とちぎ 県民だより

1
2005
月号

“元気で活力あるとちぎ”の実現へ

私は、昨年の知事選挙によりまして、これからの県政をあずかる重責を担うこととなりました。ふるさと「とちぎ」に対する県民の皆様の熱い想いを心に刻みながら、新たな「とちぎづくり」に全力を注いでまいります。

わが国は、今、社会の大きな転換期にあり、少子高齢化や地球規模の環境問題など多くの課題に直面しております。また、三位一体の改革や市町村合併など、国と地方のあり方も大きく変化しようとしており、「自主・自立の地域づくり」という考え方も、各種の改革がすすめられております。

このよつな中、自らの創意と工夫で個性を発揮し、真に豊かな地域を創り上げていくため、あらゆる人が協力し新たな「とちぎづくり」に参画する「県民と協働する県政」を構築してまいりたいと考えております。

また、市町村への着実な権限委譲を図るとともに、緊密に連携していく「市町村とともに歩む県政」をすすめていきます。

こうした取り組みによつて、対話と協調、改革を基本としたスピード感のある県民中心、市町村重視の県政をすすめる、県民誰もが夢を持ち、市町村が真に輝く「元気で活力あるとちぎ」を実現することが、知事としての私の使命であると確信しております。このため、現在策定をすすめております次期総合計画においても、このような考え方に立つて施策を盛り込んでまいりたいと考えています。

私は、新しい時代を創っていくという強い決意と未来への確固たる展望を持ち、二百万県民の皆様と手を携えてまいりたいと考えておりますので、県民の皆様のご更なる御理解と御支援をお願い申し上げます。

平成十七年一月

栃木県知事 福田 富一

新春知事対談



「キラリ」と「にじみ」の とちぎづくり



新春にあたり、昨年末に就任した福田富一知事に、今年
の抱負やこれからのとちぎづくりについてお話した
きました。進行役はアナウンサーの天谷由佳さん、グ
スは料理人の音羽和紀さんです。

市町村が真に輝く 「キラリ」、満足して 笑顔の「にじみ」

天谷 新年あけましておめで
とうございます。

知事 おめでとうございます。
就任後、初めてのお正月
を迎えました。

天谷 いよいよ知事としての
スタートラインに立ち
ましたので、これから全力疾走
で二百万県民のため努力して
いきたいと考えています。

知事 今年抱負をお聞かせく
ださい。

天谷 はい。市町村が真に輝く
「キラリ」と光るとちぎ
づくり。そして、二百万県民の
皆さんが自分の能力を発揮し
て、県全体が満足感に浸れるよ
うな「にじみ」。そういう「キラ
リ」と「にじみ」の両輪を
していきたいと考えていま
す。それにはまず、県がやるべ
きもの、市町村と一体となって
取り組むもの、そして各市町村
で考えていただくものがあり
ますので、十分市町村と連携を
とっていききたいと思います。

天谷 知事は政策をすすめて
いく上で、多くの県民の

知事 いくつもありますが、例
えば、高齢者の皆さんに
活躍の場があることが必要だ
と考えています。子育てや教育
の分野で、高齢者の皆さんがそ
れまでに蓄えた知識と経験を
地域で活かせるような仕組み
を作っていく。そうしたことで、
赤ちゃんから子育て世代・高齢
者まで全体で元気になり、活力
を生むような栃木県ができあ
がると思います。

知事 畑にも野菜にも
匂いがある
安全・安心・新鮮
そしておいしい
本物の味



天谷 ところで県内の高校生
を対象に「あなたが他の
県の人に自慢したいものは何
ですか」というアン
ケートを行いました
たら、「そばやラー
メン、ぎょうざ、い
ちごなど各地にお
いしい食べ物があ
ること」が一位でし
た。

知事 現実的です
よ。



音羽和紀(おとわかずのり)さん

宇都宮市内のレストランシェフ。現在、自らのレストラ
ン・デリカショップで腕を奮うほか、講演活動や子ども
たちを対象とした料理教室の開催など幅広い分野で活
躍中

知事 郷土愛は、私もそうです
が、県民の皆さんももち
ちになつておもうんです。た
だ、栃木県民の性格として謙
んしてしまふところが強いよ
うな気がするんですよ。自分
の地域を誇り、自分の地域で
れたものを自慢する。そして多
くの人の「ぜひ食べてちょうだ
いよ」とPRをする。おいしい
もの、見てほしいところ、豊か
な自然や農地がたくさんある
わけですから、もつと自信を持
ってメッセージを全国に発信
していく必要があると思いま
すね。

天谷 音羽さんは県産品を県
外にもPRされているそ
うですね。

音羽 東京が多いですけど、レ
ストラとかホテルで
の食のイベントの時は、必ず産
地を入れてPRしています。

知事 畑にも
匂いがある

知事 畑にも
匂いがある

天谷 と、お料理も「こんなも
のにしようかな」と広がりませ
よ。

音羽 そうで
すね。

知事 畑にも
匂いがある



知事 畑にも
匂いがある



知事 畑にも
匂いがある

知事 畑にも
匂いがある



(この対談は、県広報番組の内
容を要約したものです)

音羽シェフが使った とちぎの食材

とちおとめ

栃木県は生産量日本一のいちご王国。粒が大きく、甘みが多いのが「とちおとめ」の特徴です。果汁もたっぷりの真っ赤ないちごはビタミンCの宝庫です



いちご選びのポイント

いちごは形より「色」「ツヤ」「香り」。ヘタの近くまで鮮やかな紅色で、ツヤがあって、香りの強いものがおいしい!

とちぎ和牛

栃木で育てられた和牛で最高の肉質のものに許されるブランド。飼育技術と血統にこだわり、時間をかけて育てます。栄養たっぷり、とろけるような甘みと香りが自慢です



かんぴょう

ユウガオの果実を細長くむいて干したものだ。やわらかくて甘いのが特徴。かんぴょうは繊維質がとても豊富で消化がよく、不足しやすい鉄・リン・カルシウムなどがバランスよく含まれています



ねぎ

栃木のねぎは、やわらかくて甘い。宇都宮市の「新里ねぎ」、栃木市の「宮ねぎ」などが有名です。なかでも大田原市を中心に栽培されている「那須の白美人」はサラダで食べられるほどの甘さです



おいしいねぎの見分け方

軽くつまんで張りがあり、巻きがしっかりしたかたい物を選びましょう。辛いねぎほど煮ると甘くなります

家庭でできる野菜たっぷりレシピ

益子野菜のテリーヌ仕立て

材料

紅芯大根(または大根)、かぶ、里芋、はやとうり(またはきゅうり)、うど、ねぎ、カリフラワー、ブロッコリー、なめこ、小松菜



ソース(A、B、C、Dそれぞれ混ぜ合わせる。濃度は生クリーム・牛乳で調整する)

- A マヨネーズ50g、茹でて細かく切った春菊30g、生クリーム小さじ1、牛乳大さじ2、塩少々
- B マヨネーズ50g、裏ごししたアンチョビ5g、生クリーム小さじ1、牛乳大さじ2弱
- C マヨネーズ50g、ピュレ状にした黒オリーブ5g、生クリーム小さじ1、牛乳大さじ1強
- D 裏ごししたいちご汁大さじ3強、赤ワイン酢小さじ2、サラダ油大さじ2、オリーブオイル大さじ2、塩コショウ少々

作り方

- ① 紅芯大根とかぶは厚めに切って塩をふり、少ししんなりさせる
- ② 里芋は皮付きのまま蒸して皮をむき、縦4等分くらいに切る
- ③ 他の材料は歯ごたえが残るようにさっと茹で、冷水にとり、水気をよく切る
- ④ ラップフィルムを敷いた型に材料を種類ずつ入れて、種類ごとに軽く塩をふり、押さえながら並べていく
- ⑤ 並べ終わったらラップフィルムをかぶせて、重さが均等にかかるように重しをして、冷蔵庫に入れ3～4時間置く
- ⑥ ⑤を厚めに切って器に盛り、ソースを添える



天谷由佳(あまやゆか)さん

県広報番組「クローズアップとちぎ(とちぎテレビ)」のキャスターとして活躍中

皆さんとの「対談と協議」を大切にされていますね。
知事 集会広聴の「ふるさとづくりフォーラム」や「モニター制度」、さらに手紙やメールでも意見を知事に送ることができ「知事にアクセス」という仕組みをより強化拡充していきたいですね。また、市町村長との協議の場だけでなく、市町村議会議員との話し合いもこれからは考えていきたいと思っています。

天谷 身近においしいものは、高校生にとっても我慢の一つだと思えます。とちぎは農産物など食材の宝庫でもありますよね。
知事 そうですね。食料の供給基地でもありますからね。

特に最近BSEや食品表示の問題など、食への



栃木県知事 福田富一

ありますけど、畑からとってきた野菜そのものは、キュウリ、トマト、トマトの匂いがあります。やっぱり一番おいしい匂いのときに食べるのがいいですね。

例もありますね。
天谷 今日はそんな栃木県の農産物をこちらにどーんと用意してあります。いかがですか。

知事 どれもおいしそうですね。これは海外にまで売り出した梨「にっこり」ですね。

天谷 知事はご実家が農家ですが、子どもの頃、お正月はどんなものを。

知事 自分の家の田んぼでとれたもち米でもちをつき、お雑煮を食べる。そして田んぼに行ってきたおせち料理がこれまた楽しみです。(笑)

天谷 今日は、この県産の新鮮な農産物を使い、お正月

地元を誇れることは

大事なことです

もつともつと

とちぎを全国にPR

天谷 音羽さんはシェフになるためヨーロッパで修業してこられたと思いますが、日本に戻ってきた時には「東京でお店を出そう」という考えもあったのではないですか。

音羽 やはり東京でレストランをやったほうが、お客さんも多く、収入もたくさんあると思います。ですが、地元愛というものがヨーロッパの人た

おいしいもので
笑顔いっぱい
食の教育は心の教育

天谷 ところで最近「食育」という言葉が聞かれるようになってきましたね。

音羽 食べ物を食べるときに、おいしいければ笑顔が出ますよね。それが今「孤食」と言われているように、食べることに自覚を持っていないと、家族と一緒に食事ができない。また、地場のものが地元で食べられない、ということが全国で起きているんじゃないかなと。

天谷 県内でも地元産の農産物を使って学校給食を出したり、体験学習の一環として農業体験したりするところも増えてきましたが、知事は食育をどんなふうにお考えでしょうか。

知事 やはり家族団らんというものが大切ですが、残念ながら今の家族はそういう環境が少し希薄かなと思います。だからこそ今、食育は非常に大切だと思えますので、やはり県の教育の柱として取り組まなければなりません。そして、地域でとれたものがやはり安全、安心、新鮮、おいしいというこ



100歳時記



ホトケノザ(シソ科)

葉を、仏様がおわす台座に見立て名付けられた紅花は、早春の頃、休耕田などに群生し一斉に花開きます。春の七草のひとつとされますが、食用になるホトケノザはコオニタビラコという花の黄色い植物のことです。

ウォッチングポイント

郊外の田畑が一番のポイントです。ほかの花たちも、ぜひ探してください。

自然とふれあう

天体観望会

- 土星と冬の星座を楽しみます
- ①1/22(土)②1/29(土)午後7時～9時
- 当日直接会場へ参加無料
- 太平少年自然の家**☎0282-24-8551

星空観望会

- オリオン大星雲・土星を楽しもう
- 2/10(木)午後7時30分～9時30分
- 定員 先着100名
- 申込締切 2/8(火) 参加無料
- 南那須少年自然の家**☎0287-88-9341

ファミリー・サークル in 旭

- 海産物の調理体験や忍者修行遊びなどを家族やグループで楽しもう
- 3/5(土)～6(日) 1泊2日
- 定員 200名50グループ以内
- 参加費 幼児1,280円～大人4,410円
- とちぎ海浜自然の家**(茨城県旭村)☎0291-37-4004

日光自然博物館の催し

●カマクラをつくろう

- 雪の別荘をつくって、思い思いの時間を過ごそう
- 2/12(土)
- 対象 グループ参加
- 定員 25組(抽選)
- 参加費 大人600円、子ども300円
- 申込締切 1/29(土)
- 翌日13日(日)にスノーシュー体験イベントもあります

●スノーシューで雪の森へ

- 雪の森、歩けば心もポッカポカ。解説員と一緒に出かけよう
- ①3/5(土)②3/12(土)
- 午前10時～午後2時30分
- 対象 小学生以上
- 定員 各20名
- 参加費 大人500円、子ども250円
- 申込締切 ①2/19(土)②2/26(土)
- 同館☎0288-55-0880

県政トピックス

那須塩原市が誕生しました



1月1日、黒磯市、西那須野町、塩原町が合併して、新しく那須塩原市が誕生しました。県内では40年ぶりの合併で、今後、県内各地で新しい市が誕生する予定です。県の窓口で変更になる業務については、随時お知らせしていきます。

文化情報 子ども総合科学館
宇都宮市西川田町567 ☎028-659-5555 月・第4木曜

- 季節のものづくり「つるでかごをつくろう」1/30(日)午後1時～電話申込み●先着30組
- おもしろ科学ゼミナール 2/11(金)午後1時～電話申込み●先着150名●小学3年生～中学生●不思議で面白い科学の問題にチャレンジしよう
- プラネタリウム特別番組「星と音楽のひととき」**
2/12(土)・13(日)いずれも午後3時～●バレンタイン特集

文化情報 県立美術館
宇都宮市桜4-2-7 ☎028-621-3566 月曜日

●華麗なるマイセン磁器～シノフズリー、ロココからール・ヌーヴォーまで～

- 2/6(日)まで●西洋磁器を代表するドイツのマイセン磁器を、18世紀から20世紀初めまでの食器、彫像、室内装飾オブジェ、装飾鏡、シャンデリア、家具など200点で紹介する



色絵楽奏猿群像「猿のオーケストラ」1766～18世紀末

文化情報 県立博物館
宇都宮市睦町2-2 ☎028-634-1312 月曜日

- テーマ展 1/30(日)まで●石に刻まれた祈り―板碑を通して―●谷文晁とその周辺
- 江戸文人画の巨匠・谷文晁の作品をメインに、文晁の師や弟子たちなど周辺の画人の作品もあわせて紹介します
- 谷文晁「月下弹琴図」
- おじいさんとおばあさんの民話語り 1月～3月の毎週土曜日・午後1時15分～45分●先着30名●当日直接会場へ(要観覧料)



文化情報 県総合文化センター
宇都宮市本町1-8 ☎028-643-1010

- レニングラード国立バレエ「白鳥の湖」1/22(土)午後5時開演●好評発売中
- 狂言～万作の会** 2/10(木)午後6時30分開演●出演/野村万作、野村万之介、野村萬斎他●第1部/狂言講座、第2部/狂言「隠狸」「泣尼」●好評発売中
- 懐かしの名作映画鑑賞会** 2/13(日)午前11時開演(入替えなし、途中入場可)●「けんかえれじい」「キューポラのある街」「伊豆の踊子」「遠雷」●好評発売中



栃木県からのお知らせ

●身障者用駐車場 ●身障者用トイレ ●オストメイト対応トイレ

募集

「足利銀行の望ましい受け皿のあり方」についてご意見をお寄せください

●「足利銀行の望ましい受け皿、望ましい受け皿の実現に向けた県の関与(出資を含む)」について、県民の皆さんからのご意見を募集しています●ご意見は氏名・職業・住所(Eメールアドレス)を記載の上、郵送・FAX・Eメールでお寄せください●応募締切 2月4日(金)●**あて先・問合せ** 〒320-8501県出納局会計課☎028-623-3011[FAX]028-623-3016 [E]ashigin-iken@pref.tochigi.jp

とちぎフレッシュメイトを募集します

●栃木県産農産物のキャンペーンやイベントに協力いただけるスタッフを募集します●応募資格 県内在住で18歳から29歳までの方(高校生は除く)●募集人員 2名●応募方法 履歴書と全身写真及び顔写真を郵送で●応募締切 2月21日(月)●とちぎ農産物マーケティング協会(宇都宮市本町12-11)☎028-626-2150

催し・講座

NHK宇都宮放送局FM公開録音「ピアノコンクール入賞者演奏会」

- 2月20日(日)午後3時開演●県総合文化センター(宇都宮市)●[第1部]栃木県内のピアノコンクール入賞者による記念演奏会[第2部]大崎結真トーク&ピアノリサイタル●申込みは2月5日(土)までに往復ハガキで(1枚2名まで)●**あて先・問合せ** 〒320-8530とちぎ生涯学習文化財団☎028-643-1010

とちぎ企業と人権セミナー

- 1月27日(木)午後1時30分～4時●栃木商工会議所「企業活動と人権尊重の社会づくり」をテーマに講演とパネルディスカッション

ンなど●対象 企業の経営者や人事担当者、一般の方で関心のある方●受講無料●定員 先着250名●県経営支援課☎028-623-3173

栃木県女性の海外研修報告会

- 1月30日(日)午後1時～2時30分●とちぎ男女共同参画センター(宇都宮市)●今年度海外研修に参加した団員からの報告
- 県女性青少年課☎028-623-3074

パソコン研修

- 2月26日(土)午前10時～午後3時●県芳賀青年の家(益子町)●パソコンで名刺づくりをします●対象 県内在住の20歳以上の方●定員 19名●受講料 1,400円●申込締切 2月15日(火)●県芳賀青年の家☎0285-72-2273

不動産取引セミナー

- 賃貸住宅退去時の留意点～敷金精算と原状回復義務** 2月2日(水)午後1時30分～4時●県総合文化センター(宇都宮市)●消費者が賃貸住宅を退去する際に、敷金の精算方法をめぐりトラブルに巻き込まれないよう、原状回復義務の範囲などを学びます●定員 500名●参加無料●県住宅課☎028-623-2488

プロが教える欠陥住宅対策講習会

- ①2/7(月)黒磯市いきいきふれあいセンター
- ②2/9(水)とちぎ福祉プラザ
- ③2/10(木)ホテルマリアージュ仙水(佐野市)
- ※いずれも午後1時30分～3時30分●欠陥住宅を防ぐためのポイントなどを学びます●定員 各回100名●県住宅課☎028-623-2488

盲ろう者通訳ガイドヘルパー養成講座

- ①2月3日(木)②2月9日(水)午前9時30分～正午●とちぎ福祉プラザ(宇都宮市)●対象 ①視覚障害者または点字奉仕活動経験者②「基礎講座」修了者または「盲ろう者向け通訳・介助員」登録者●盲ろう者の通訳の方法と行動支援(ガイドヘルプ)の理論、技術の習得●テキスト代 2,000円●定員 各回20名●申込締切 1月24日(月)●栃木盲ろう者友の会「ひばり」☎028-621-0860

パーティの催し

- パーティ ティーサロン** 2月6日(日)午後1時30分～3時30分●琵琶と女性コーラスの饗宴●入場券 1,000円●2月5日(土)まで

でパーティで販売●定員 150名●託児・よみがたりあり●1/21(金)までに予約●とちぎ男女共同参画センター☎028-665-7706

案内

2005年農林業センサスにご協力ください

- 調査対象 すべての農林業関係者●調査日 2月1日(火)●1月中旬から調査員がご家庭にうかがい、調査票の記入をお願いします
- 調査内容を他に漏らすことは決してありません●県統計課☎028-623-2250

配偶者暴力防止法(DV防止法)が改正されました

- DV防止法は配偶者から暴力を受けている被害者を保護するための法律です●今回の主な改正点は保護命令の対象を元配偶者に拡大、被害者の子への接近禁止命令制度の創設、退去命令の期間を2週間から2カ月に延長●詳しくは婦人相談所(☎028-622-8644)またはとちぎ男女共同参画センター(☎028-665-7714)へご相談ください

「はたちの記念」に献血へ行こう

- 1・2月は「はたちの献血」キャンペーン●冬から春にかけて、年間で最も輸血用血液が不足しがちです●今年は特に台風や地震などの影響で献血者が少なく、血液の在庫が不足気味です●新成人の皆さん、400ml・成分献血にぜひご協力ください●県業務課☎028-623-3119

7 information とちぎテレビ

県の広報番組

クローズアップとちぎ ●毎週日曜 9:00～9:30 ●(再)月曜22:00～22:30

1月16日	新事業起し最前線
23日	外国人の日本語学習の促進
30日	とちぎの行政改革
2月6日	中小企業融資制度
13日	ボランティア・NPOがめざす未来

なるほど!とちぎ ●毎週土曜 9:00～9:30 ●(再)日曜20:00～20:30

1月15日	い〜場所、めつた!〜地域子ども教室推進事業〜
22日	正確ですか?暮らしの中の計量
29日	匠の技〜栃木県伝統工芸士〜
2月5日	県立博物館
12日	国際化に対応した教育の充実

新春特別企画 おとしだま クロスワード クイズ

クイズに答えて、プレゼントをもらおう!

応募方法

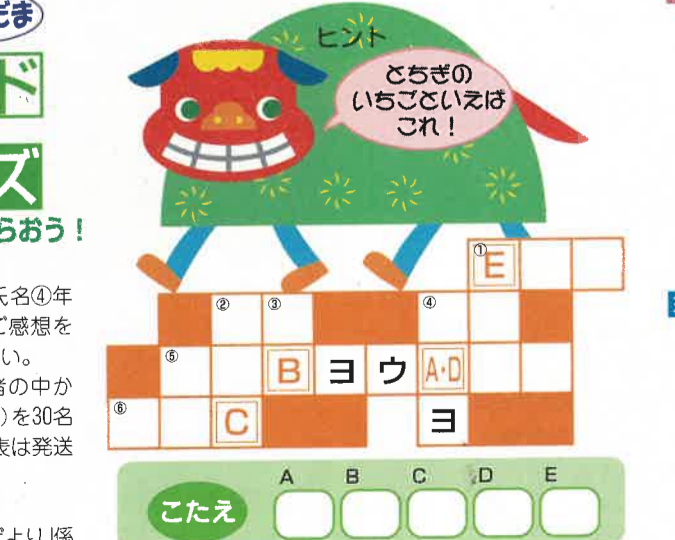
ハガキに、①クイズの答え②住所③氏名④年齢⑤「とちぎ県民だより」へのご意見・ご感想を記入の上、次のあて先までご応募ください。

締切は1月31日(月)消印有効。正解者の中から抽選で、特製クオカード(1,000円相当)を30名の方に差し上げます。なお、当選者の発表は発送をもってかえさせていただきます。

あて先 〒320-8501 栃木県広報課「とちぎ県民だより」係

ヒント

とちぎのいちごといえはこれ!



こたえ

タテのカギ

- ①とちぎの地域ブランド農産物のひとつ。真岡市や二宮町で栽培される網目模様の甘い果物
- ②夏魚の代表。たたきと言えば○○○。高知県の本釣り釣りが有名
- ③県内には11の「○○の駅」があります
- ④トゲウオ科のサカナ。大田原市のこれは県の天然記念物
- ⑤ごはんは左手に、右手は?

ヨコのカギ

- ①日光の社寺や奥日光、那須高原、塩原渓谷…とちぎはこれが観光の○○○
- ②○○ふぶき、○○コップ、○○ヒコキー
- ③赤、白、黄…
- ④体長1.5～2cm。生息地・数が激減していて、保護が必要な貴重なトンボ
- ⑤県の花は○○○ツツジ